

死亡事故の 」で発生しています。

交差点で多い事故のパターン① 右折車と直進車の事故

信号の変わり目などの無理な右折 や、右折先の横断歩道に気を取られ たことにより、対向車線からの直進 車両、バイクを見落とし衝突するケ 一スです。

ドライバーの方へ

右折時には対向車のスピードや対向車 の後ろ、横からでてくる車に注意しまし ょう。



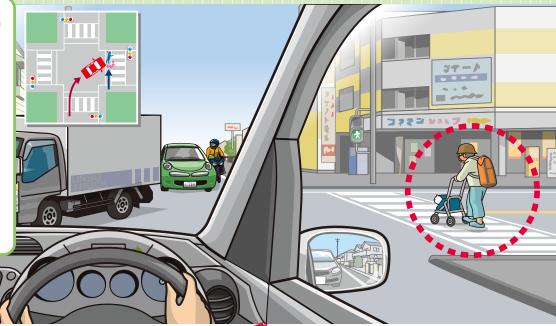
交差点で多い事故のパターン②

右折車と歩行者等の事故

交差点を右折する際に対向直進車 両より早く右折しようとして、右側 の横断歩道上の安全確認を怠り、 横断中の歩行者や自転車と衝突す るケースです。

ドライバーの方へ

右折時には常に右側の横断歩道上の歩 行者や自転車の安全に配慮して右折し ましょう。



平成26年中の茨城県内交通事故多発交差点 ワース





関戸北交差点

所在地 ひたちなか市田中後9番地4



市毛十字路交差点

所在地 ひたちなか市大字市毛538番地の1

これまでの交通事故多発交差点は、 -般社団法人 日本損害保険協会のホームページ 「全国交通事故多発交差点マップウェブサイト (http://www.sonpo.or.jp/protection/kousaten/kousatenmap/)] でご覧いただけます。



酒門町交差点







桑原交差点

所在地 取手市桑原935番地4

死亡事故が

茨城県では、平成27年中の交通事故での死者数は140人で、 全国の都道府県別では、ワースト11位となっています。その中 で、高齢者(65歳以上)の死者数は69人で、全体の5割弱を占 めています。また、高齢者の死亡事故の 5割以上が、歩行中に発生しています。

年齢別死者数のうち 高齢者の死亡事故のうち 命者の割合 プロの割合 青少年 11人 四輪車 ↑注意 (8%)15人(22%) 140 x その他 歩行者 3人(4%) 60ノ (49%)16人 (2015年1月~12月茨城県警データより)

高齢歩行者を 交通事故から守るために

高齢歩行者の皆様に

横 断の際、近づいてくる車が見えたら、車が通り過ぎるまで待ちましょう。 ※危険な「斜め横断」は禁止されています。



琪 断歩道を渡る際は青信号でも油断せず、

交差点の状況を見渡し、右・左折車に注意して渡りましょう。

※右折してくる車のドライバーからは死角になりやすいため特に注意が必要です。



夕 暮れから夜間に外出の際は、白色系の服装や反射材を身に着けてドライバーに 自分の存在を積極的にアピールしましょう。





齢者の方が外出する際には、白色系の服装や反射材を身に着け、 車に注意し、安全確認をするようにひと声かけましょう。

の皆様に

できるような「思いやり運転」を心掛けましょう。



暮れどきは、早目のライト点灯で、 歩行者等に自車の接近を知らせましょう。



||夜||間は、ライトの小まめな 上下の切り替えで高齢歩行者の 早期発見に努めましょう。

私たちは茨城県の交通事故防止活動に取り組んでいます。

茨城県警察本部/茨城県/日本損害保険協会 南関東支部 茨城損保会/ 茨城県損害保険代理業協会

あいおいニッセイ同和損保 朝日火災 共栄火災 セコム損害保険 損保ジャパン日本興亜 東京海上日動 日新火災 富士火災 三井住友海上 AIU保険

お問い合わせ先

般社団法人 日本損害保険協会 南関東支部

〒101-8335 東京都千代田区神田淡路町2-9 TEL.03-3255-1450 http://www.sonpo.or.ip/

ひばりくん防犯メール



「ひばりくん防犯メール」は、県民の皆さまが身近な犯罪から 身を守るために必要な犯罪の発生・防犯対策情報や子ども・女 性に対する声かけ事案情報、交通事故情報、県警からのお知ら せなどを希望者のパソコンや携帯電話にメールで配信する サービスです。

下記の登録用メールアドレスに空メール(件名、 本文記載のないメール)を送信しますと、自動で 登録案内が返信されますので、案内に従って手続 きを行ってください。

add@mail1.police.pref.ibaraki.jp

